

平成31年度公益財団法人奈良市生涯学習財団事業計画書

自 平成31年4月1日

至 平成32年3月31日

1. 事業方針

公益財団法人奈良市生涯学習財団は、市民の教養の向上・健康の増進・情操の純化を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進に寄与することを目的として、実際生活に即する教育・学術及び文化に関する各種の事業を行うとともに、市民の立場に立った施設運営を行い、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことのできる学習環境の整備を促進する。

また、地域の課題解決に向けた学習活動の場及び学びの成果を生かせる場を提供するとともに、公民館自主グループを育成し、生涯学習における指導者やボランティアの裾野を広げる。これらにより地域の教育力を高め、市民がその力を地域で発揮できるよう公民館での取組の充実を図り、市民の学びが活力ある地域づくりに繋がる生涯学習活動を推進する。

加えて、生涯学習に関する情報収集や調査研究に努め、学習情報の提供や学習相談を行う。また、各種事業の企画・運営に職員のもつ特技を生かし、経費削減につなげる。

なお、奈良市生涯学習財団は公民館の活性化を目的として設立された団体である一方で指定管理者でもあるため、市民や行政の期待に応える高い専門性を有した団体であり続けるとともに、改革意識をもって組織及び職員の活性化や自主財源の確保に努め、社会教育の振興に一層寄与するべく事業を展開する。

平成31年度は、公民館を核とした地域課題解決のための仕組みづくりや地域のネットワークの構築を促進するため、公民館で開催する「おしゃべり会」が、より有意義な話し合い・学び合いの場となるよう努めていく。

また、これまで公民館を利用することの少なかった中学生・高校生たちとの繋がりを活かし、若い世代にも生涯学習の機会や場の提供を広げていく。

さらに、市民が多様な学びの成果や経験を発表・活用する場を拡充する。全国の優れた実践に学ぶ機会を設け、当財団の取組及び奈良発の社会教育・生涯学習実践を全国に発信する機会を設ける。

2. 事業内容

社会教育・生涯学習に関する事業を幅広く展開していくために、次の7分類の全てにおいて事業を開催する。

- 教養・文化・国際交流
- 家庭生活・市民生活・娯楽
- 教育・福祉・人権
- 健康・衛生・環境
- 芸術・芸能
- 体育・スポーツ・レクリエーション
- 科学・情報・産業技術

(1) 協定事業

奈良市から指定を受け、指定管理者として事業方針に基づいた事業を展開する。特に、市民が生涯にわたって、あらゆる機会、あらゆる場所において学び続けることができるよう、多様な学習機会の提供に努める。また、日頃の様々な学習活動の成果を発表する機会を充実させることにより、新たな学習活動への意欲をかきたて、参加者の交流の場となることをめざす。

なお、平成31年度は施設ごとに策定している中期計画の2年目に当たるため、1年目の成果・課題を踏まえ、5年後の目標達成に向けて着実に取組を進める。

① 公民館事業

生涯学習センター・公民館の活性化と、高まる市民の学習意欲と多様なニーズに応えることをめざし、社会教育・生涯学習に関する各種の事業を行う。

特に、人口減少・少子高齢化が進行する中で高齢者・団塊の世代の学習促進を図り、社会参画や仲間づくりへと繋がる事業や、安心して子育てができる家庭教育支援の取組を進め、この取組の中で地域のつながりが創出されることをめざす。

大型館においては、大人数を収容できる等の施設の特長を生かした事業や、それぞれの役割に応じた事業を展開する。また、地元大学との連携による事業など、高度な学習機会の提供を図る。

地区公民館においては、地域の特性・課題や地域住民のニーズ等に即した事業展開を行う。また、地域の学校・自治会や各種の活動団体・関係機関と共催を行うなど、連携を図る。

その他、充実した社会教育・生涯学習関連情報を市民がいつでも手軽に検索・活用することができるよう、インターネットを利用した情報発信を積極的に行う。

また、情報化社会のメリットを多くの市民が享受できるよう、情報機器に関する活用講座を開催し、情報格差の解消に努める。

なお、平成31年度からは毎月1～2の公民館で「おしゃべり会」を開催し、2年間かけて全24館で取り組むことにより、公民館を核とした地域課題解決のための仕組みづくりや地域のネットワークの構築を促進する。開催にあたっては、平成29～30年度に実施したおしゃべり会の成果・課題を踏まえるとともに、平成30年度の職員研修で行ったファシリテーション研修での職員の学びを活かし、より有意義な話し合い・学び合いの場となるよう努める。

さらに、平成30年度に「子どもの参画ネットワーク奈良」との共催で初めて行った、子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶイベント「子ども奈良CITY」を引き続き開催する。

② 公民館管理運営事業

市民がいつでも気軽に利用できる地域の生涯学習活動の拠点として、公民館の機能強化と市民の立場に立った施設運営を図るとともに、公民館の適正かつ効率的な管理運営を行う。また、次世代を担う若い世代の利用を促進する方策について検討する。

[指定管理施設]	指定期間	平成30年4月1日～平成35年3月31日
奈良市生涯学習センター	奈良市立中部公民館	奈良市立西部公民館
奈良市立南部公民館	奈良市立三笠公民館	奈良市立田原公民館
奈良市立富雄公民館	奈良市立柳生公民館	奈良市立若草公民館
奈良市立登美ヶ丘公民館	奈良市立興東公民館	奈良市立春日公民館
奈良市立二名公民館	奈良市立京西公民館	奈良市立平城西公民館
奈良市立伏見公民館	奈良市立富雄南公民館	奈良市立平城公民館
奈良市立飛鳥公民館	奈良市立都跡公民館	奈良市立登美ヶ丘南公民館
奈良市立平城東公民館	奈良市立月ヶ瀬公民館	奈良市立都祁公民館

計24施設

(2) 自主事業

奈良市の関連諸施策や多様な関係機関との連携を図り、多様な学習ニーズに応える

ことのできる学習機会の提供をめざす。

また、当財団の取組をより多くの人々にPRするとともに外部収入を獲得するため、職員の特技や専門性を生かし、講師派遣等の事業展開を行う。さらに、自主財源の確保と事業内容の充実のため、外部資金による事業開催にも取組を進める。

加えて、第59回社会教育研究全国集会（奈良集会）を開催することにより、市民が多様な学びの成果や経験を発表・活用する場を拡充する。併せて、全国の優れた実践に学ぶ機会とするとともに、当財団の取組及び奈良発の社会教育・生涯学習実践を全国に発信する機会を設ける。

- 奈良ひとまち大学
- 家庭教育サポートネットワーク支援事業
- 奈良市子育てスポット事業
- アクティブシニア農業体験事業「プチ田舎暮らし」
- 元気ならエクササイズ体験会
- ムジークフェストなら2019
- 春日大社共催事業